

商慣習見直し推進のための消費者向け啓発用CMの制作・放送について

1. 目的

食品流通段階でのいわゆる「1/3ルール」などの商慣習は、食品ロス発生の大きな要因とされている。こうした商慣習の見直しのためには、事業者の取組みの促進とともに消費者意識の改善が必要であることから、消費者の過剰な鮮度志向の改善やある程度の欠品を許容する考えなどを啓発するためのCMを制作・放映し、食品ロス削減の理解と関心を深める。

2. 放送期間（予定）

令和元年10月30日（食品ロス削減の日）～令和2年3月

- ※ 10月30日は放送開始日であるとともに、「食品ロス削減の日」であることから、他の日に比べて1日あたりの放送回数を増やす。
- ※ 10～11月に県内の小売店において、県事業の期限間近商品の優先購入キャンペーンが実施されることから、同事業との相乗効果を高めるため、11月をCM放送の重点月間とし、他月に比べて放送回数を増やす。

3. CMの内容（案）

商慣習の見直し推進のための消費者の理解を深めるため、次の3つのテーマでCMを作成し、啓発を行う。

<テーマ>

（1）賞味期限と消費期限の違い

賞味期限と消費期限の違いを正しく理解し、食品ロス削減につながる行動を促す。

「賞味期限」：美味しく食べられる期限（この期限を過ぎても、すぐに食べられないということではない）

「消費期限」：安全に食べられる期限（期限を過ぎたら食べないよい）

（2）過剰な鮮度志向の改善

すぐに消費するものは、期限の短いものから購入するように促す。

（3）ある程度の欠品の許容

消費者のニーズに応えるため、小売店側は常に商品を欠品させないように過剰在庫を抱えており、売れ残った商品が食品ロスとして廃棄されている実態を理解してもらうとともに、消費者にある程度の欠品を許容するよう促す。

「手前からがマナー」篇

VI

スーパーの店頭で
ももちゃんが奥から牛乳をとろうとすると
すつきりんごちゃんが現れる



♪お店で買物するときは～

AU

♪アメリカ民謡「ゆかいな牧場」の替え歌で～

すつきりんご：♪お店で買物するときは～

マナーを説明するすつきりんごちゃん



♪すぐ使うものは手前から～♪でも、どうして？

すつきりんご：♪すぐ使うものは手前から～

ももちゃん：♪でも、どうして？

賞味期限を指さしながら2人に説明する
すつきりんごちゃん

捨てられていく牛乳たちを想像するももちゃん



♪売れ残ったら、捨てられちゃうよ～

すつきりんご：♪売れ残ったら、
捨てられちゃうよ～

ももちゃんとすつきりんごちゃん
2人顔を見合わせてっこり



♪だからまずは手前から～

ももちゃんと

すつきりんご：♪だからまずは手前から～

とやま食ロスゼロ作戦ロゴと検索マド
「SDGs」のロゴ
富山県のロゴ



すつきりんご：もったいないを減らそう！

「賞味期限と消費期限」篇

VI

AU

すつきりんごちゃんとももちゃん
期限を見ながら



ももちゃん：これ食べられる？

すつきりんご：どれ？

そこへ、ごきげんブラザーズ登場

画面にスナック菓子、牛乳、缶詰、カップ麺
などのイラスト



クラブ〜

しょうみきげん：いつまでおいしく食べられる？
イエーイ！それが賞味期限！

(うなずく ももちゃんとすつきりんごちゃん)

画面に弁当、サンドイッチ、惣菜、ケーキ
などのイラスト



しょうみきげん：いつまで安全に食べられる？
イエーイ！それが消費期限！

(うなずく ももちゃんとすつきりんごちゃん)

ももちゃんとすつきりんごちゃん
2人顔を見合わせてっこり



ももちゃんと

すつきりんご：違いをわかって、減らそう食ロス！

とやま食ロスゼロ作戦ロゴと検索マド
「SDGs」のロゴ
富山県のロゴ



すつきりんご：食べものに感謝しよう！

「売りきれ」篇

VI

AU

期限切れの食品を捨てるスーパーの店員
そこへすつきりんごちゃんが登場



♪アメリカ民謡「ゆかいな牧場」の替え歌で〜

すつきりんご：♪捨てるなんて〜

説明する店員さん



すつきりんご：♪もったいないちゃ〜!

店員さん：♪期限切れで仕方なく〜

スーパーにやってきたママとももちゃん



ママ：♪あら、売りきれ?

すつきりんご：♪売れ残ったら、
捨てられちゃうから〜

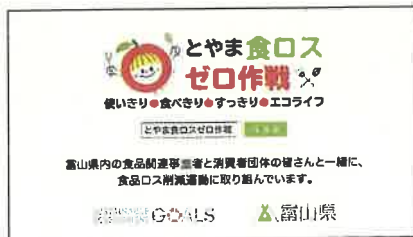
頭をさげながら、説明する店員さん



店員さん：♪みなさんどうぞ、わかってね〜!

(うなづくママとももちゃん)

とやま食ロスゼロ作戦ロゴと検索マド
「SDGs」のロゴ
富山県のロゴ



すつきりんご：エコな暮らしをはじめよう!